

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

## 使用上の注意改訂のお知らせ

2026年6月

東和薬品株式会社

深在性真菌症治療剤

日本薬局方 ポリコナゾール錠

### ポリコナゾール錠 50mg/200mg 「トーフ」

このたび、標記製品の使用上の注意を改訂いたしましたのでお知らせいたします。  
今後のご使用に際しましては、改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

#### 1. 改訂内容 (\_\_\_\_: 追記)

改訂前		改訂後			
<b>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</b> 2.1 次の薬剤を投与中の患者：リファンピシン、リファブチン、エファビレンツ、リトナビル、ロピナビル・リトナビル、ニルマトレルビル・リトナビル、カルバマゼピン、バルビタール、フェノバルビタール、ピモジド、キニジン、イバブラジン、麦角アルカロイド（エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴタミン、エルゴメトリン、メチルエルゴメトリン）、トリアゾラム、チカグレロル、アスナプレビル、ロミタピド、ブロンセリン、スボレキサント、リバーロキサバン、アゼルニジピン、オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン、ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）、アナモレリン、ルラシドン、イサブコナゾニウム、フィネレノン、エプレレノン、ボクロスポリン、マバカムテン [10.1 参照]		<b>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</b> 2.1 次の薬剤を投与中の患者：リファンピシン、リファブチン、エファビレンツ、リトナビル、ロピナビル・リトナビル、ニルマトレルビル・リトナビル、カルバマゼピン、バルビタール、フェノバルビタール、ピモジド、キニジン、イバブラジン、麦角アルカロイド（エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴタミン、エルゴメトリン、メチルエルゴメトリン）、トリアゾラム、チカグレロル、アスナプレビル、ロミタピド、ブロンセリン、スボレキサント、リバーロキサバン、アゼルニジピン、オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン、ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）、アナモレリン、ルラシドン、イサブコナゾニウム、フィネレノン、エプレレノン、ボクロスポリン、 <u>ボルノレキサント</u> 、 <u>マバカムテン</u> 、 <u>パロバロテン</u> 、 <u>ロナファルニブ</u> [10.1 参照]			
<b>10. 相互作用</b> <b>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</b>		<b>10. 相互作用</b> <b>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</b>			
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
			<u>ボルノレキサント</u> (ボルゾイ) [2.1参照]	本剤との併用により、 <u>ボルノレキサントの血中濃度が上昇し、作用が増強するおそれがある。</u>	本剤は <u>ボルノレキサントの代謝酵素 (CYP3A4)</u> を阻害する。
			<u>パロバロテン</u> (ソホノス) [2.1参照]	本剤との併用により、 <u>パロバロテンの血中濃度が上昇し、副作用が増強するおそれがある。</u>	本剤は <u>パロバロテンの代謝酵素 (CYP3A)</u> を阻害する。
			<u>ロナファルニブ</u> (ゾキンヴィ) [2.1参照]	本剤との併用により、 <u>ロナファルニブの血中濃度が上昇し、副作用が増強するおそれがある。</u>	本剤は <u>ロナファルニブの代謝酵素 (CYP3A)</u> を阻害する。

追記→

## 2. 改訂理由（自主改訂）

相互作用相手薬の記載との整合性を図るため、改訂いたしました。

### <記載整備>

「血管浮腫」→「血管性浮腫」

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会の医薬品安全対策情報（DSU）No.346（2026年7月）に掲載の予定です。

最新の電子添文は、医薬品医療機器総合機構のホームページ(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)

及び弊社「東和薬品医療関係者向けサイト」(<https://med.towayakuhin.co.jp/medical/>)に掲載いたします。

また、専用アプリ「添文ナビ」で右記GS1バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等をご参照いただけます。

(01) 14987155278092



製造販売元

**東和薬品株式会社**

大阪府門真市新橋町2番11号

【製品情報お問い合わせ先】

学術部DIセンター

TEL 0120-108-932

○●医療関係者向けメール配信サービスのご案内●○

電子添文改訂等の適正使用情報に関するウェブサイト  
更新情報をメールにてお知らせいたします。

<https://med.towayakuhin.co.jp/medical/useful/mail.php>

